

調達管理番号・案件名	
25a00144_全世界2025年度案件別外部事後評価パッケージⅢ-4(南スーダン、マダガスカル)(一般競争入札(総合評価落札方式－ランブサム型))	

質問と回答は以下のとおりです。

2025年8月21日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	22	脚注18 ●案件:② 南スーダンナイル架橋建設計画	「ナイル架橋付近(市内側)のサービスレベル」とありますが、準備調査報告書(p.4-3)には(1)定量的効果の③は「既存橋付近(市内側)のサービスレベル」と記載がございます。いずれが対象になりますでしょうか。	調査対象の橋は、「既存橋付近(市内側)」となります。
2	23	(キ)詳細分析 本件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を含める。 ●案件:② 南スーダンナイル架橋建設計画	南スーダンナイル架橋案件についても、衛星データを活用した分析を提案しても良いと理解すればよろしいでしょうか。	南スーダン「ナイル架橋建設計画」は、衛星データを活用した分析を行いません。  プレ公示では、「※(無償資金協力)南スーダン:ナイル架橋建設計画は、衛星データを利用した分析及び、紛争影響国・地域の事業評価の手引きを利用した評価実施の可能性があります。」と記載ありましたが、対象外となりました。  公示について、以下のとおり訂正します。  (訂正前) ② 南スーダンナイル架橋建設計画 (キ)詳細分析 本案件では、第 4 条(6)に実施方法を示す詳細分析を含める。  (訂正後) ② 南スーダンナイル架橋建設計画 (キ)詳細分析 本案件では、第 4 条(6)に実施方法を示す <b>詳細分析を含めません。</b>
3	24	(9)②南スーダンナイル架橋建設計画、(キ)詳細分析 ●案件:② 南スーダンナイル架橋建設計画	「本案件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を含める。」とあるが、28頁15-17行目の第4条(6)では、「本業務では、以下の事業について詳細分析を行う。 ① マダガスカル「アロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画」と記載されており、「南スーダンナイル架橋建設計画」は対象となっていない。24頁-1行目は「詳細分析を含めない。」とするのが正しいのではないかと考えますが、ご確認ください。	南スーダン「ナイル架橋建設計画」は、衛星データを活用した分析を行いません。 質問番号2のご回答もご参照ください。
4	24	マダガスカルアロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画	渡航はラムダンの時期と重なったとしても貴構としては問題ないという理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
5	24	マダガスカルアロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画	外部評価者がアロチャ・マングル県の農業畜産水産事務所(DRAE)を訪問するにあたっては、アンタナナリボから車両2台での移動、ならびに携帯電話及び衛星携帯電話の携帯が必須という理解で宜しいでしょうか。	・アンタナナリボ、アロチャ・マングル県間は単独車両での移動が可能です。外部評価者のアロチャ・マングル県到着後の市内移動(農業畜産水産事務所(DRAE)訪問含む)に際しては車両2台での移動が推奨されるため、DRAEの車両が同行する想定です。 ・携帯電話及び衛星携帯電話の携帯は必須であり、衛星携帯電話はJICAマダガスカル事務所から貸し出しを想定しています。

6	24	マダガスカルアロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画	現地調査補助員が事業サイトを訪問する場合も、車両2台での移動、ならびに携帯電話及び衛星携帯電話の携帯が必須という理解で宜しいでしょうか。	現地調査補助員のみでの事業サイト訪問時については、現在、JICA在外事務所に確認しています。車両2台での移動が必要となった場合の追加1台の車両費は積算に含みません。また、衛星携帯電話の携帯が必須であった場合も、積算に含みません。
7	25	イ)有効性・インパクト(マダガスカル案件)	<p>1. P25にて「事前評価表に記載の定量的・定性的効果指標の調査を基本とするが、簡易型かつ机上評価として実施する場合は、補完的対応として衛星データ活用による関連情報収集も可とする。衛星データは無料提供データを利用することを前提とする。詳細は、第4条(6)詳細分析のとおり。」とあります。</p> <p>2. 上記の記載によれば、衛星データ分析を実施するかどうかは選択可能と読めます。一方でP28 第4条(6)詳細分析によれば、衛星データ分析の実施は必須と読めます。どのように理解すればよろしいでしょうか。</p> <p>3. 資料「簡易型外部事後評価について」では、「(2) 追加の定量/定性調査は実施しない。既存データの確認のみで評価することを基本とし、追加の定量/定性調査は実施しない。」と記載されています。P25に記載されている「現地調査補助員が事業サイトを踏査し、住民へのヒアリング(20名程度)を通じて農作業の効率や生活の利便性にどのような影響をもたらしているかを調査」や、衛星データ分析は、上に言う「追加の定量/定性調査」に該当しないという理解でしょうか。</p>	<p>調査内容について、以下のとおり整理します。</p> <p>1. 本評価対象案件はP24(ア)に記載の通り「簡易型」となりますので、現地調査を実施いたします(但し、第1次渡航のみ)。よって、<b>机上調査ではないため、現地調査の代替</b>ではなく、(イ)有効性・インパクトに記載の定量的・定性的効果指標の<b>現地調査の補完的対応</b>として、衛星データ活用による情報収集を想定しています。</p> <p>2. 本評価対象案件については、衛星データ活用での分析実施を必須といたします。</p> <p>3. 本評価対象案件においては、LCによる現地調査の実施を想定しています。なお、評価者による現地踏査は想定していません。</p> <p>また、衛星データ分析はP28に記載のとおり「(6)詳細分析」として実施するものです。</p>
8	27	(9)③マダガスカルアロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画、(キ)詳細分析	「本案件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を含めない。」とあるが、28頁15-17行目の第4条(6)では、「本業務では、以下の事業について詳細分析を行う。 ① マダガスカル「アロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画」と記載されている。27頁-7行目は「詳細分析を含める。」とするのが正しいのではないかと考えますが、ご確認ください。	<p>公示について、以下のとおり訂正します。</p> <p>(訂正前) ③マダガスカル「アロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画」 (キ)詳細分析 本案件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を含みません。</p> <p>(訂正後) ③マダガスカル「アロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画」 (キ)詳細分析 本案件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を<b>含めます</b>。</p>
9	27	(キ)詳細分析(マダガスカル案件)	マダガスカル案件について、P27では「(キ)詳細分析 本案件では、第4条(6)に実施方法を示す詳細分析を含めない」と記載されている一方で、P28の第4条(6)では「詳細分析を行う」とされています。どのように理解すればよろしいでしょうか。	質問番号8の回答をご参照ください。
10	30	第4条(15)紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー	<p>「紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー」について、「上記第3条(5)1)の案件の事後評価で活用した、紛争影響国・地域の事業評価の手引きに関し、」とあるが、第3条(5)[17-18頁]は「(5)ローカルリソースの活用」となっており、該当箇所が間違っているのではないかと。</p> <p>14頁で、「南スーダンジュバ市水供給改善計画」「南スーダンナイル架橋建設計画」の2案件が、「紛争影響国・地域の事業評価の手引き」活用の案件とされており、30頁10行目で言及されている「紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー」は、両案件あわせて1つの提言ペーパーを作成するのか、それぞれについて作成するのか、ご教示ください。</p>	<p>以下のとおり訂正します。</p> <p>1)対象案件の参照先について： (訂正前)P30 (15)紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー ➤ 上記第3条(5)1)の案件の事後評価で活用した、紛争影響国・地域の事業評価の手引きに関し、～</p> <p>(訂正後)P30 (15)紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー ➤ 上記第3条(9)①(イ)及び(9)②(イ)の案件の事後評価で活用した、紛争影響国・地域の事業評価の手引きに関し、～</p> <p>2)紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパーについて： 南スーダン2案件をまとめて1つの提言ペーパーの作成を想定しています。</p>

11	30	衛星データ活用分析ペーパーの作成	<p>衛星データ活用分析ペーパーは、和文と英文での作成となっておりますが、過去の事後評価報告書を拝見しますと、同ペーパーは事後評価報告書の一部をなしているようですので、マダガスカル案件の場合、仏文も必要になるかと推測するのですが、事後評価報告書の一部をなさず、和文と英文のみで問題ないということでしょうか。</p>	<p>以下のとおり訂正します。</p> <p>(訂正前)P30 (16)衛星データ活用分析ペーパーの作成 ➤ 上記第4条(6)1)で実施した衛星データによる評価分析について、以下の点を含めた分析ペーパー(和文・英文)を作成する。</p> <p>(訂正後)P30 (16)衛星データ活用分析ペーパーの作成 ➤ 上記第4条(6)1)で実施した衛星データによる評価分析について、以下の点を含めた分析ペーパー(和文)を作成する。</p>
12	39	マダガスカルアロチャ湖南西地域灌漑施設改修計画	<p>「治安情勢に応じエスコートを手配する」とありますが、本見積段階から必要となる可能性を踏まえてエスコート費用を計上しておくのか、現地調査直前の治安情勢に応じて貴事務所に要否を確認頂き、要の場合は貴事務所にも調整のご協力頂き、別予算で手配となるのかご教示願います。</p>	<p>エスコート費用の計上は不要です。(質問番号5、6の回答をご参照ください)</p>

以上